

# 参 考 資 料

## 基礎科目の読替について (2008年度以前の旧カリキュラム履修の方)

(表1)

基礎科目名	読替の範囲
社会福祉原論	社会福祉原理論、社会福祉概論、社会事業概論、社会福祉概説、社会福祉学概論、社会福祉学、社会福祉、社会福祉総論
社会保障論	社会保障概論、社会保障
公的扶助論	公的扶助、生活保護論、生活保護制度論、生活保護
地域福祉論	地域福祉
精神保健福祉援助技術総論	社会福祉方法原論、社会福祉方法原理、社会福祉方法論、社会事業方法論、社会福祉方法総論、ソーシャルワーカー原論、ソーシャルワーカー論、ソーシャルワーカー
医学一般	医学概論、医学知識
心理学	①心理学概論、②臨床心理学と発達心理学を履修していること。
社会学	①社会学概論、②家族社会学と地域社会学を履修していること。
法 学	①法学概論、法律学、②憲法、民法及び行政法を履修していること。

※(表1)、(表2)の「読替の範囲」に含まれていない名称の科目であっても、各大学等において個別に読み替えが可能な場合があります。その場合は、厚生労働省精神保健福祉課認定の「読替認定年月日及び文書番号等」の記載が必要となりますので、各大学にご確認ください。

## (2009年4月から、2012年3月まで入学された方の基礎科目)

(表2)

基礎科目名	読替の範囲
人体の構造と機能及び疾病	医学一般、医学概論、医学知識
心理学理論と心理的支援	①心理学、②臨床心理学、③発達心理学の2科目
社会理論と社会システム	①社会学、②家族社会学及び地域社会学の2科目
社会保障	社会保障制度、社会保障サービス、社会保障論、社会保障概要
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助、生活保護、生活保護制度
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政、社会福祉行財政、社会福祉行政のうちいずれか及び福祉計画の2科目
保健医療サービス	①保健医療、②保健医療制度、③医療福祉
権利擁護と成年後見制度	②権利擁護と成年後見、②権利擁護及び成年後見制度、成年後見、民法総則、民法総論のうちいずれか2科目
精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論他

2009年4月以降入学の方も基礎科目の読替がありますので、卒業された大学にご確認の上、基礎科目履修証明書をご提出ください。